



学力をのびすために



「全国学力・学習状況調査」が5月27日(木)に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われ、本校でも6年生が参加しました。昨年度はコロナ禍で中止となり、2年ぶりの実施となりました。今年度の本校の平均正答率は、国語・算数共に滋賀県と「おおむね同じ」結果でした。今後、課題に応じて改善し指導していきます。

(1) 国語

目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見つけること、目的を意識して中心となる語句や文を見つけ、要約すること、文章全体の構成展開を考えることに課題が見られます。

学習の中で文を要約する練習をし、伝える相手や目的に応じて考えをまとめ、表現することを習慣化していきます。

(2) 算数

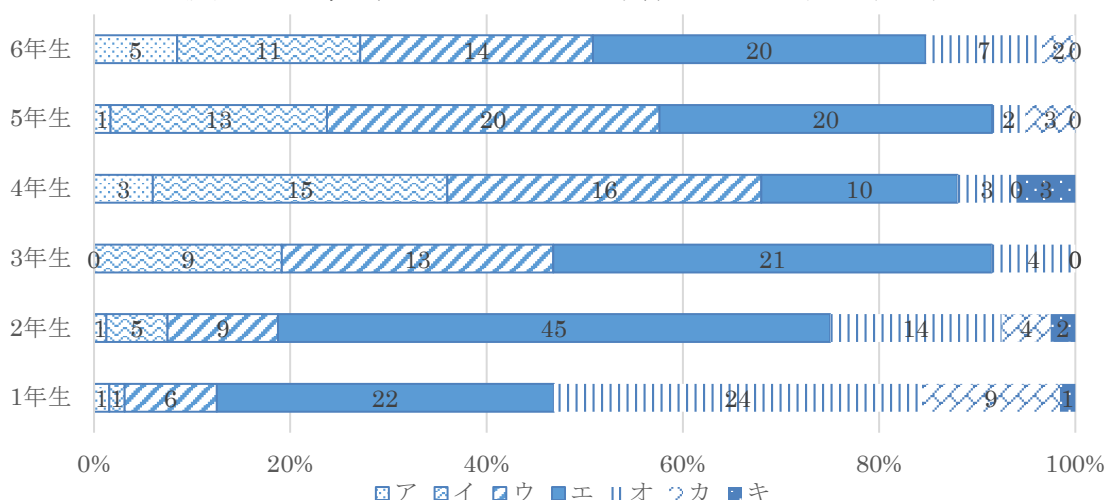
図形を構成する要素などに着目し、面積の求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること、複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を言葉と数を用いて記述することについて課題がみられます。

基礎基本を徹底するとともに、様々な場面で順序立てて物事を考え、まとめるという論理的な思考の場を増やし、言葉と数で記述し説明する練習をしていきます。

家庭学習の時間を充実したものに

1学期末に全校児童対象に実施しました「生活アンケート」の一部をお知らせします。各学年の特徴を見て、学年や学級での指導や個別の指導をしています。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

設問10：家で、1日にどれくらい学習をしていますか（7月）



- ア. 2時間以上
- イ. 1時間半～2時間ぐらい
- ウ. 1～1時間半ぐらい
- エ. 30分～1時間ぐらい
- オ. 15～30分ぐらい
- カ. 15分以内
- キ. していない

- 学習の目安時間
- 低学年 30分以上
 - 中学年 45分以上
 - 高学年 60分以上

- ・低学年では、めあての30分以上家庭学習できている児童は、約63%
- ・中学年では、30分以上家庭学習できている児童は、約90%。1時間以上学習できている児童は、約58%
- ・高学年では、めあての60分以上家庭学習できている児童は、約54%

☆家庭学習の見取りに努め、児童に達成感を持たせるようにすることで、宿題への取組意識を高めていきます。目安の学習時間が達成できるように、自主学習の取組についても、ノートを紹介するなど意欲を高められるようにしていきます。

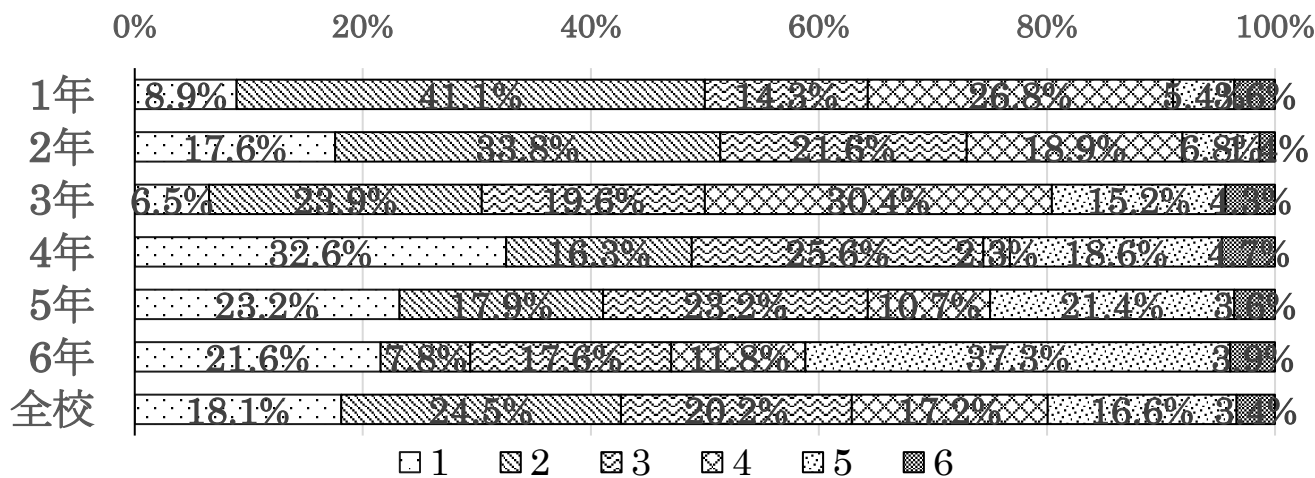


夏休み親子読書の取組



夏休みには、お忙しい中、親子読書の取組にご協力いただきありがとうございました。
多賀小学校の集計ができましたのでお知らせいたします。

多賀小学校読書アンケート集計



- 1.親子で一緒に読書タイム
- 2.親から子どもに読み聞かせ
- 3.子どもから親に読み聞かせ
- 4.子どもと親が交互に読みっこ
- 5.親子で同じ本を読んで、感想の交流
- 6.その他

【保護者の皆さんからの感想】（一部抜粋）

- ・携帯やタブレット、ゲームを毎日見ている中で、少しでも親子で読書をする時間が作れて良かったです。
- ・就寝前にそれぞれ好きな本を読む時間を作っています。今回子どもたちがどんな本に興味を持っているのか一緒に読むことで私も楽しむことができました。親子で読書する機会をこれからも持ちたいと思います。
- ・久しぶりに一人だけに読み聞かせをしました。兄弟一緒ではなく、1対1という機会も時々持てたらいいなと思いました。
- ・一緒に戦時中の悲しいお話だったので、読みながら泣いていました。戦争のことも学ぶことができました。
- ・読みながらリアクションをするので、後で「どうして笑っていたの」「えっ！！と言ったのはどこで？」など聞いてみました。また感想を聞かれ、1冊の本でずいぶんたくさんのお話することができました。
- ・自分の好きな本を家の中のお気に入りの場所で読む時間は楽しかったです。
- ・読み物と科学絵本の2冊を読みました。科学絵本を読んでいるときは、自分が知っていることを話してくれて、たくさん質問をしてくれていました。読み物以外を読むのもよいとおもいました。
- ・お風呂上がりにダラダラとテレビを見ている時間を親子読書の時間に変えてみました。静かな空間で黙々と読書してみるのも新鮮で清々しい気持ちになり、また、このような時間を作っていきたいです。
- ・私(母)が普段読んでいる本を子どもが読みたがるのが初めてだったので新鮮でした。
- ・毎晩就寝時に読み聞かせをしています。腕枕して読むので、触れあいができていて、読んだ本について話して、楽しんでます。本を親子で選ぶことも休日の楽しみの一つになっています。
- ・お互い横並びではなく、対面で読み聞かせをしました。こちらに絵がちゃんと見えるように読みにくいながらも読んでくれた微笑ましいひとときでした。
- ・子どもと親の印象に残った場面などが違い、新鮮で面白かったです。また、機会があれば一緒に読書したいです。

☆今後もこの取組をきっかけとして、メディアばかりではなく、本に親しむ時間・親子の触れ合いの時間を作っていただければと考えています。ご協力ありがとうございました。